

# 第37回 社福協 健康食品フォーラム

テーマ：施行1年、機能性表示食品制度を振り返る

機能性表示食品制度が創設されてから1年が経過しました。300を超える「機能性表示食品」が店頭に並ぶようになりましたが、この間、消費者庁、農林水産省をはじめとする政府関係機関の取り組みだけではなく、健康食品関係団体などにおいても、その普及啓発を図るための様々な活動が始まっています。

機能性表示食品制度は、本年度中に見直しを行うこととされており、既に消費者庁の検討会も始まっています。積み残された課題である「ビタミン、ミネラルなど食事摂取基準のある栄養成分」や「機能性の関与成分が明確でないもの」の取り扱いがテーマとされていますが、それ以外にも、消費者団体、アカデミアなどから見直しに向けてのいくつかの提言も出てきており、よりよい制度実現に向けた議論が重要となってきています。

今回のフォーラムでは、各講演者からこの1年にわたる各界、各方面の多彩な動きを総括していただくとともに、機能性表示食品制度が始まってきた様々な課題を整理し、将来展望について、皆様とともに考える機会にしたいと考えております。

本制度をより良いものとしていくための多くのヒントも得られると思いますので、多くの方々の参加をお待ちしております。

日 時	平成28年7月4日（月） 13時～17時
講 師	<ul style="list-style-type: none"><li>・板東 久美子（消費者庁 長官） 「機能性表示食品制度の現状と展望」</li><li>・高橋 仁志（農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課長） 「農林水産物の機能性表示食品に関する課題と展望」</li><li>・上岡 洋晴（東京農業大学大学院 環境共生学専攻 教授） 「機能性表示食品のシステムティック・レビューの現状と課題 ～ 質評価の結果を踏まえて ～」</li><li>・大村 美香（朝日新聞総合プロデュース室主査、前・編集委員） 「取材で見えた機能性表示食品の現状と課題」</li></ul> <p>【敬称略】（都合により演者は変更される場合があります） 4名の講師のご講演のあと、パネルディスカッションを行います</p>
会 場	「全社協・灘尾ホール」 新霞が関ビル1階 〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2
交 通	東京メトロ「虎ノ門駅」より徒歩約5分、東京メトロ「霞ヶ関駅」より徒歩約7分
主 催 (お問合せ)	一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 健康食品フォーラム事務局 〒105-0003 東京都港区西新橋1-5-11 第11東洋海事ビル4F TEL 03-3595-1555 FAX 03-3595-1559 E-mail : <a href="mailto:kenshoku@shafuku.jp">kenshoku@shafuku.jp</a>

## 申込方法

本フォーラムは社福協会員限定とさせていただいております。

既に会員登録がお済の方は会員専用ページよりお申し込みください。

会員登録がお済でない方は、社福協 HP (<https://www.kenshoku-forum.jp/>) より会員登録を行ってください。当協会より年会費の請求書をお送りし、ご入金を確認後、ログインパスワードを発行いたしますので、会員専用ページよりお申ください。  
(ご入金からパスワードの発行まで、1週間程度お時間をいただく場合がございます。)